

第20回東北少年フェンシング大会競技会開催要項

主催 (社)日本フェンシング協会、東北フェンシング連盟
第20回東北少年フェンシング大会実行委員会

主管 秋田県フェンシング協会

後援 北秋田市・北秋田市教育委員会・北秋田市体育協会・秋田県高体連フェンシング部

期日 平成22年9月18日(土)～19日(日)

18日(土)		19日(日)	
練習会場	9:00～試合終了	練習会場	8:00～試合終了
技術委員会	11:00～11:20	競技	9:00～13:30
監督会議	11:30～12:20	閉会式	13:30～14:00
競技	13:00～17:30		

会場 森吉総合スポーツセンター
住所：北秋田市米内沢字七曲172 TEL：0186-60-5566

種目 フルーレ個人戦

種別 小学校男子A(小学5～6年) 小学校女子A(小学5～6年)
小学校男子B(小学3～4年) 小学校女子B(小学3～4年)
小学校男子C(小学1～2年) 小学校女子C(小学1～2年)
中学校男子、中学校女子
※人数により男女混合の場合があります。

参加資格 (1) 小学生は1年生以上とする。
(2) 選手、監督とも平成22年度日本フェンシング協会登録会員であること。
(3) 選手の保護者及び所属学校長に承諾を得た者。

監督等 監督は1種目につき一人とし、監督代行は各種目ごとに次のとおりとする。

選手の数	1人	2人～5人	6人以上
監督代行	認めない	1人	2人

表彰 第8位までに賞状、第3位(2人)までにメダルを授与する。

参加料 1人2,000円(申込後は返還しない。)

参加申込 参加料を下記口座に振り込み、別紙の参加申込書に必要事項を記入のうえ、参加料の銀行振り込みの控え(コピー)を添付して平成22年9月3日(金)までに郵送すること。

- ・参加料振込先口座 秋田銀行 秋田市役所支店 普通 510223
秋田県フェンシング協会 事務局 山田 誠
- ・参加申込書郵送先 〒010-0066 秋田県秋田市牛島南一丁目15-16
秋田県フェンシング協会 事務局 山田 誠
- ・連絡先 090-4555-0882(携帯) 018-832-9220(勤務先)

- 宿 泊** 必要がある場合は、各自で御予約ください。
【幹旋業者】 トップツアー（株）秋田支店
〒010-0951 秋田市山王2丁目1-40 田口ビル1F（担当者：大野）
TEL：018-866-0109 FAX：018-866-0177
E-mail：AKITA@toptour.co.jp
- 競技方法** 下記競技方法による。ただし参加人数により変更する場合がある。
- 注意事項** (1) 規程のユニフォーム、プロテクターを着用すること。
(2) マスクは、後部脱落防止のついたものを使用すること。
(3) ストッキングは肌を露出しない長めで厚手のものを着用すること。
(4) ゼッケンは、名前、所属を縦15cm横20cmの白布に明瞭に書き、後ろ大腿部につける。
- 用具検査** (1) 混雑緩和のため用具検査は行わない。ただし、別記事項に沿って剣・用具等は各自チェックした上で持参すること。
(2) 検査は、試合前にピスト上で審判が行い、ルールに適合しない用具等がある場合には、罰則を適用する。
- 障害保険** 各所属において、選手全員が傷害保険に加入すること。
- その他** (1) 中学生男女3位（4名）まで第18回JOCオリンピックカップに推薦する。
(2) 審判員の確保が困難なことから、大会引率の指導者の中から審判員に依頼することがある。

競技方法

試合規則 国際フェンシング連盟試合規則（改正部分は、できる限り最新のものを）を準用する。なお、一部については、（社）日本フェンシング協会の定める試合規則及び全国少年大会のルールを適用する。

試合方法 1回のプール戦とエリミナシオンディレクトの混合方式とする。

(1) 1回戦は、1プール5～6人とし、全試合行う。

(2) エリミナシオンディレクトは、敗者復活戦のない方式とする。

(3) シードにおける順位は、1回戦の結果（バラージュの結果はこれに含めない。）により、下記の要領で決定する。

① 勝率 高い方を上位とする。

② 指数（TD－TRの高い方を上位とする。ただし、各プールの人数が異なる場合はTD÷TRの高い方を上位とする。）

③ 突数（TDの多い方を上位とする。ただし、各プールの人数が異なる場合はTD÷Mの高い方を上位とする。）

④ 抽選（ただし、エリミナシオンディレクト出場の最下位選手が複数の場合は、バラージュ）

※参加人数により種別及び競技方法が変更になる場合があります。
その他詳細は、技術委員会の指示による。

- 組 合 せ** (1) プール戦は当年度全国少年大会のベスト8、前年度東北少年大会のベスト8のシード、同県、同所属内シードを考慮する。
- (2) エリミナションディレクトは、1回戦の結果により組み合わせを行い、所属については一切考慮しないものとする。

※組み合わせは当日発表

- 試 合** (1) プール戦 3分間（実働）5本勝負
- (2) エリミナションディレクト 3分間（実働）×2回、10本勝負（マッチ間の休憩は、1分）
- (3) エリミナションディレクト出場的人数は、参加人数により技術委員会が決定する。
- (4) すべての試合において、試合時間が終了した場合には試合終了時点のスコアをそのまま記録し、勝者にはVを、敗者には突数のみを記す。同点で試合時間が終了した場合には、優先権を決定するための抽選を行い、1分間1本勝負の延長戦を行う。1本先取で勝敗が決した場合は、延長戦前のスコア（同点）に1本加算するものとする。ただし、同点で延長戦の時間が終了した場合は延長戦前のスコア（同点）に優先権のある選手にVを付すものとする。

コ ー ル 原則として当該種別の試合時間30分前とするが、試合時間が早まる場合があるので、試合開始予定時間の1時間前には、会場で待機するものとする

用具検査

混雑緩和のため、用具検査は行わない。ただし、下記事項に沿って、剣・用具等は、各所属ごとにチェックした上で持参すること。検査は、試合前に審判がピスト上でチェックし、ルールに適合しない用具等があれば、罰則を適用する。

また、特に円滑な運営を図るため、下記について十分整備しておくこと。

マスク

縫い目の腐食と絶縁不良、12kgの耐圧強度、縫い目のほころびと腐食、脱落防止用安全バンドの装着

剣（※ピスト脇に予備を準備のこと。）

剣身のさび、ガードの変形、剣先の絶縁テープ15cm、ポイントの圧力500g以上、ソケットの脱落防止安全装置等。

ボディーワイヤー（※ピスト脇に予備を準備のこと。）

わにぐちクリップの幅1cm以上、配線40cm以上で接続ハンダ付け（絶縁しない）されている等。

メタルジャケット

試合開始前のテストで、破れ、縫い目のほころび、襟の酸化（サビ）等で白いランプの表示が出ないこと。